（参考資料5－1）（記入例）

月指導計画　0歳児（　　組）

※身体的発達に関する視点、社会的発達に関する視点、精神的発達に関する視点、指導計画は食育の内容を含むこと

ねらい	養護 教育	・全体的な計画に基づきその月の自然や社会事象を考慮して養護と教育のねらいを設定する。	家庭・地域との連携		行事	・主な行事	施設長	主任	担任
名前	月齢	子どもの生活する姿	子どもとの関わり方 保育士等の育みたい内容（養護・教育）		環境づくり		生活と遊び		
			・子どもの生命を保持し、その情緒の安定を図るための保育士による援助や関わり ・子どもが身に付けることが望ましい内容や、経験させたい内容。それを支えるために保育士等が行う具体的な関わり方や配慮。 ・食育の内容を含む。		・24時間の生活が安定するように、家庭との連携を密にする。 ・子どもの育ちについての相互理解を深めるとともに、保護者との信頼関係を築いていく。 ・保健的で安全な落ち着ける環境づくり。 ・自然を取り込んだ環境づくり。 ・子どもの発達を促す遊びの環境を具体的に示す。 ・子ども自身が興味を持って関わる遊具や玩具を準備する。		・子ども自身が身に付ける生活と遊びの内容。 ・五感を刺激する遊び。 ・運動機能の発達を促す遊び。 ・スキンシップなど保育士等とのかかわりを楽しむ遊び。	
健康・安全		・健康・安全面において保育士等が配慮すべき事項。	組運営	・子どもの発達や援助の共通理解と役割分担。 ・長時間にわたる保育や障がいのある子どもの保育などについて、具体的な援助や配慮事項。 ・他職種との連携事項を明確にする。	評価・反省	・子どもの姿を通して保育を分析し、翌月へ生かしていく。 ねらいに沿って、一人一人の子どもをあたたかく受容し、情緒の安定を図ることができたか。 ・子どもが興味を持って、自ら動き出すような環境づくりができたか。			

※身体的発達に関する視点「健やかに伸び伸びと育つ」、社会的発達に関する視点「身近な人と気持ちが通じ合う」、精神的発達に関する視点「身近なものと関わり感性が育つ」